

レポート

ダイバーシティ推進功労者等表彰式を挙行了しました

このたび、男女共同参画推進功労者表彰を改め、ダイバーシティ推進功労者等表彰制度を制定しました。多様な人材が活躍できる社会の実現に向けた研究・活動等に取り組む顕著な功績のあった教職員や優れた研究成果を挙げロールモデルとして推奨するにふさわしい女性研究者、また、優れた研究を展開し次世代のリーダーとして活躍することが期待される女性研究者を顕彰することで、ダイバーシティ環境の一層の促進を図ることを目的としています。



新制度による第一回目の表彰式を令和7年3月27日に挙行了しました。「ダイバーシティ推進功労賞」には、障がい者の生涯支援に資するシステム開発等を行い多様性を尊重する社会づくりのモデルケースとなっている工学系部門の小越 康宏 教授と、教育・研究・診療のみならず女性医師として働き方改革に積極的に取り組み大学のダイバーシティ推進に貢献している医学系部門の 早稲田 優子 講師が選ばれました。また、本学由来の著名な女性化学者である黒田チカ博士のお名前を冠した「女性研究者学術研究奨励賞（黒田チカ賞）」には、昆虫と細胞内共生細菌の共進化の理解に新たな道を切り拓き、次世代のリーダーとして活躍することが期待される工学系部門の宮田 真衣 助教が選ばれ、3名の受賞者にそれぞれ表彰状と副賞が授与されました。

ニュース

令和7年度 病児保育施設等利用助成制度のお知らせ

女性研究者及び女性医員の研究活動、診療業務と育児の両立を支援するため、病気治療中、又は病気回復期にある子を保育施設に預ける場合の利用料に対する費用の助成を行います。

「助成案内」及び「助成申請書(別紙様式第1号)」は、『eOffice→お知らせ→【ダイバーシティ推進センター】令和7年度病児保育施設等利用助成のお知らせ』にて案内しております。

なお、年度初回は、申請書のほか添付が必要な書類がありますのでご留意願います。また、予算の都合上、年度途中であっても、予告なく受付を終了する場合がありますので、予めご了承ください。



パネル展「男女共同参画フェスタ」を開催しました

内閣府では毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」とし、全国での様々な取組を通じて、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。

令和7年度は『誰でも、どこでも、自分らしく』をキャッチフレーズに、男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、互いにその人権を尊重しつつ喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」について考える機会としています。



本学では、この男女共同参画週間に合わせて、学生、教職員、一般の方々を対象に、本学の女性研究者の研究活動やダイバーシティ推進センターの男女共同参画推進に関する取組についてパネル展示を行い、男女共同参画社会に対する理解と関心を深めました。



8/6・8/22 研究者交流会(ランチミーティング)開催のご案内

研究者同士が自由に参加し交流する「ランチミーティング」を対面形式で開催します。

専門分野を超え、立場の異なる参加者が集うこの交流会では、本学教職員と外部アドバイザーが、日ごろ感じている仕事と家庭の両立や子育て、介護の悩み、自身のキャリア形成など、幅広いテーマで自由に意見交換を行っています。是非お気軽にご参加ください。

<参加者の声> ※アンケートより一部抜粋

★普段関わる機会の少ない方たちから、子育てに関する悩みなど様々なお話しが聞けて楽しめました。

★みなさんの意見や面白トークで、日頃各家庭で奮闘している様子なども垣間見られ、同士がいる！と元気が出ました。



日時・会場	【松岡キャンパス】 ・令和7年8月6日(水) 12時～13時 ・管理棟3階 大会議室 【文京キャンパス】 ・令和7年8月22日(金) 12時～13時 ・ダイバーシティ推進センター (総合研究棟1 13階) ※途中参加・退出OK ※男女問わず、教員・職員・院生等どなたでも参加できます。 ※プライバシーを守ります。
申込方法	①所属・氏名、②他の参加者へ聞いてみたいことや困っていること等あれば添えて、メールにてお申し込みください。 申込メールアドレス: diversity@ml.u-fukui.ac.jp 申込締切: 【松岡C】 8月1日(金) 正午 【文京C】 8月19日(火) 正午
備考	センターで昼食とお茶を準備し、 当日昼食代1,000円を集金します。

